



青葉の森公園芸術文化ホール イベントレポート

当ホール主催の公演・講座の雰囲気みなさまに発信する「ボランティアライタース」の方によるレポートをお届けします。

EVENT REPORT

平成 29 年
5 月 3 日 [水・祝]・4 日 [木・祝]
5 日 [金・祝]・6 日 [土]

第 7 回 青葉の森 リレーコンサート

5 月 5 日 (金・祝)

第 7 回 青葉の森リレーコンサート 3 日目は、ピアノを含むアンサンブルの構成でした。

午前の部最初は、月曜・昭和を唄う会のみなさんによる合唱。こどもの日にちなんで選ばれた「背くらべ」と、みんなんで選んだ 2 曲を合唱しました。10 年前から活動し

ていて、今年の秋には地元公民館の文化祭で発表されるようです。

二番手は、大学の同期で組んだ女性ふたり。トロンボーンという楽器で、奏者の小学校時代の思い出の曲を 2 曲披露しました。

三番手は、オペラ「フィガロの結婚」をやりたくて組んだという、宝塚のような名前、きらりオペラ星組。演じたのは、メイドの機転で浮気している妻をあと二歩追い詰められなかった男の、悲しくも滑稽な場面。明るく楽しく、愉快地歌い上げました。

四番手は、二胡が登場。しつとり落ち着いた、厳かな感じで演奏が始まりました。3 曲目に弾いたのは「賽馬」という草競馬をイメージした二胡向けの曲で、弓を上手に使いながら二胡のおもしろさを伝えてくれました。

午前の部最後は、三番手に登場した星組の本体、きらりオペラカンパニー。演じたのは、好きな女性を振り向かせたくて、自分を好きにさせる薬を全財産で手に入れるも、女性の本命が客席の扉から登場し、実は横恋慕という悲しい場面も、

可笑しく楽しく歌って演じました。

午前の部は、きらりオペラカンパニーのみなさんが、ホール出入口でお客様を見送ることで終了しました。

午後の部は、千葉市役所楽団の吹奏楽 (ピアノを含む) 9 人編成による演奏で開始されました。誰もが聞いたことのある耳馴染んだ 3 曲を、楽しく演奏しました。結成 5 年目ということで、単独コンサートをしたという目標が目標だったそうです。

次に登場したのは、スオナーレの会。スオナーレは、イタリア語で演奏を意味するそうです。15 年以上も活動されているそうです。イタリア語で 2 曲、堂々と歌いました。

午後の部最後、本日のリレーコンサートを締め切るのは、近所にお住まいだという男性。イタリア語でカンツォーネ

を 3 曲披露しました。6 年前から声楽を学ばれていて、以前からのリレーコンサートに出演したかったそうなので、今後も舞台に立つてくれることでしょう。

いろんな楽器が登場し、オペラが披露されました。司会進行を施設ボランティアが務めたりと、たくさんの方によって運営され、多くの方に楽しんでいただけるコンサートでした。

ボランティアライタース 朴京淑



写真: 5 月 4 日 (木・祝)



写真: 5 月 6 日 (土)